



附属動物医療センター外観



問診、身体検査は診療の基本



動物にいかに協力してもらうかが腕の見せどころ



動物と触れ合うことができるのは醍醐味の一つ



経験豊富な教員による指導



手術はチームワークで成り立つ



実習では助手として手術に参加することもある



珍しい症例・処置には学外から見学者が来ること



動物の扱い方を看護師に学ぶ



超音波検査による腹部スクリーニング



高額医療機器も完備



ディスカッションが獣医に必要な力を育む



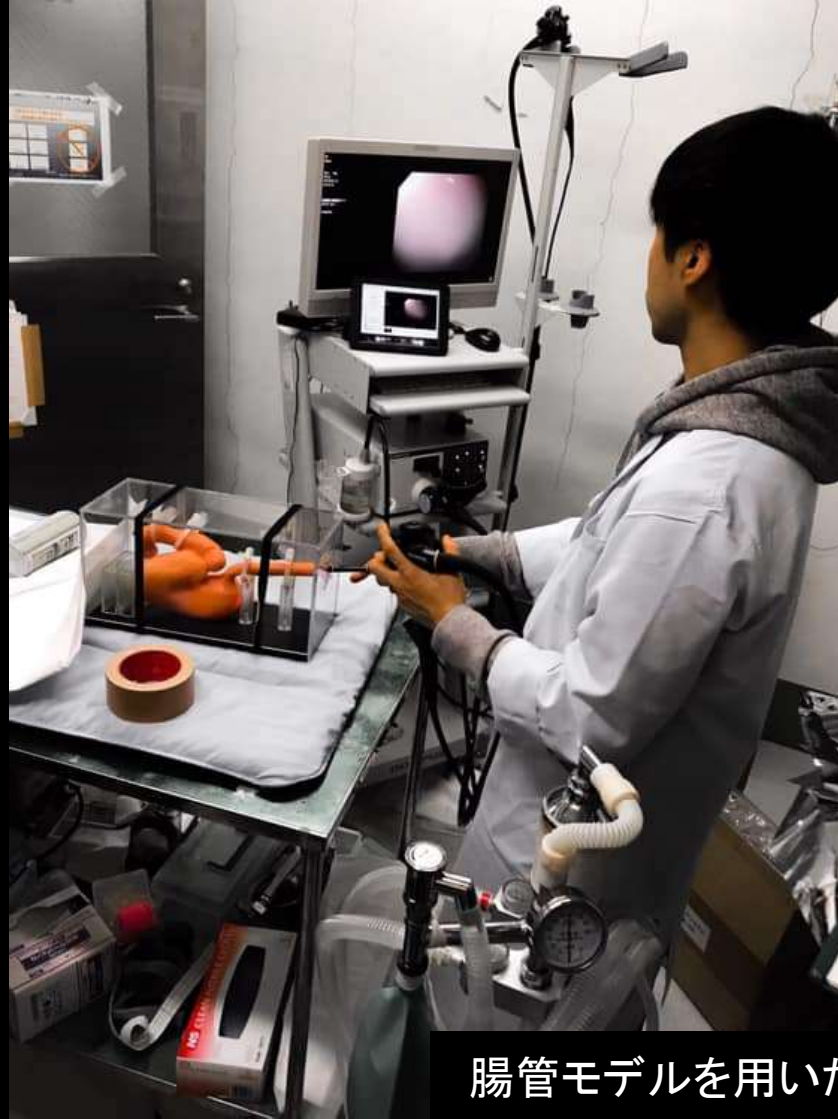
教員との質疑応答は何よりも勉強になる



症例検討会は毎日行われている



臨床研究が盛んなのは当センターの特色の一つ



腸管モデルを用いた内視鏡の練習



動物園動物が来ることもある



模型を用いた蘇生処置の練習



座学による学習もある

東京大学大学院
生命科学研究所
動物環境センター

動物と飼主のための最前線